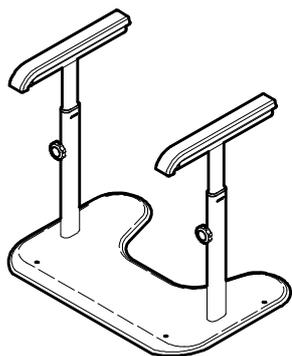




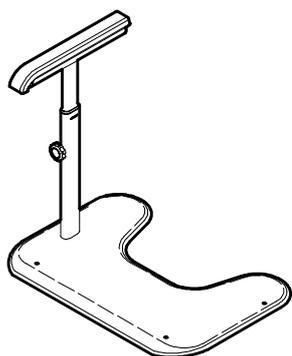
かまっ手

取扱説明書 保証書

このたびは、「かまっ手」をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
本書には、この製品の組み立て方と使い方、ならびに使用上の注意事項について記載しています。
使用者および介助者の方は、ご使用前によくお読みの上、正しくお使いください。
また、お読みになったあとは、お使いになれる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。



かまっ手 O 1
627-200
かまっ手 O 1-s
627-201



かまっ手 O 2
627-210
かまっ手 O 2-s
627-211

もくじ

使用上のご注意	1
設置・保管上のご注意	2
仕様	3
各部のなまえ・材質	4
組立手順	5～8
ご使用方法	9
お手入れ方法	10～11
メモ	12～14
保証書	15

用途	洋式トイレでの立ち座り、座位保持、便座への移乗を補助する屋内用手すりです。手すり以外の用途には使用しないでください。
特徴	ベースプレートが洋式トイレに合わせて使用できる形状になっています。肘掛け手すりの取付位置を前後10cm切り替えることができます。2.5cm間隔・5段階手すりの高さが調節できます。

使用上のご注意

ここでは、製品を安全に使用していただくために特に守っていただきたい注意事項を記載しています。ご使用前に必ず読んでいただき、理解したうえでご使用いただきますようお願い申し上げます。

 警告	この表示の内容を無視して誤った使い方をすると死亡または重傷などを負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示の内容を無視して誤った使い方をすると傷害または財産への損害が発生する可能性が想定される内容を示しています。



警告

- ・本製品は、洋式トイレでの立ち座り、座位保持、便座への移乗を補助する屋内用手すりです。それ以外の用途で使用しないでください。
- ・手すりを引き抜く方向に力を加えないでください。
- ・手すりに寄り掛かったり、腰かけたり、踏み台にしたりしないでください。
- ・ベースプレートに乗っていない状態で水平方向に力を加えないでください。
- ・ベースプレートや手すり部が濡れた状態で使用しないでください。
- ・子どもを遊ばせる遊具として使用しないでください。
- ・製品は1人用です。2人以上同時に使用しないでください。
- ・保護マットを貼り付けていない状態で使用しないでください。
- ・改造や加工をしないでください。
- ・製品はP. 6に記載している取付けパターンでのみ使用可能です。
- ・ご使用の際は介助者が利用者の状態（安全に使用できる状態にあるか）を確認してください。
ご使用になる方の健康状態や体調が変化した場合には、医師や介護士、ケアマネージャーなどに相談してください。
ご使用の際は介助者が付き添って使用することをお薦めします。身体の状態に合わない場合は直ちにご使用を中止してください。
- ・予測できない行動をとる、自力で危ない状態から回避することができない方は使用しないでください。
ご使用される方の心身の状態や利用環境により、手すり部の隙間に身体の一部を入れる可能性があり、場合によっては命にかかわる重大な事故につながる恐れがあります。
自力で危険な状態から回避することができない利用者の方につきましては、ご使用を控えてください。
※重度者（特に介護度3・4・5）の方が利用する場合は、医師や介護士、ケアマネージャーなどに相談してください。



注意

- ・土足で使用しないでください。
- ・介助者が必要な方が使用する場合は十分ご注意ください。
- ・すり足で使用する方はベースプレートと床との段差に注意してください。
また、保護マットがめくれる場合があるため注意してください。

設置・保管上のご注意



- ・弊社製品と他社製品を組み合わせて使用しないでください。破損やケガの原因となります。他の製品と組み合わせた製作物の安全は保障できません。
- ・平らで水平な場所に設置してください。
- ・固定式でないため設置後の安定性にご注意ください。
- ・設置後、ガタつき、ねじの緩み、締め忘れがないことを必ず確認してください。
- ・定期的に点検を行い、ガタつき、ねじのゆるみ、締め忘れや破損、その他異常がないか確認してください。

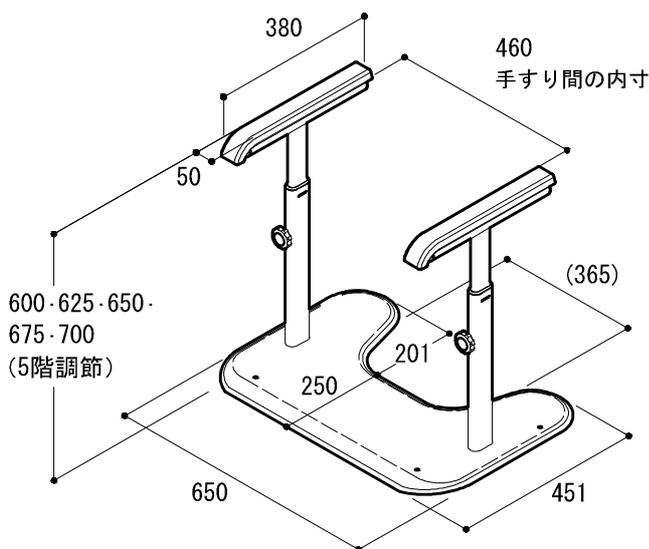


- ・トイレのドアと手すりやベースプレートとの干渉がないことを確認して設置してください。
- ・ペーパーホルダーや温水洗浄便座の操作部に干渉しないよう、手すりの位置や高さを確認してください。
- ・肘掛け手すりの右側と左側で前後の設置位置や高さを変更して使用する場合は、利用者が安全に使用できる状態であるか必ず確認してください。
- ・接地面の材質や色、長期使用によってアジャスターの色が移る場合や設置跡が発生する可能性がありますのでご注意ください。
- ・移動させる場合は、ベースプレートを持ち、床から持ち上げて移動してください。引きずって移動させた場合、床を傷付ける場合があります。
- ・製品に重量物を載せたり、手すりに物をかぶせたりしないでください。
- ・結露した場合は、乾いた布などで拭き取ってください。
- ・破損、変形などの原因となりますので、以下のような場所への設置は避けてください。
 - ・直射日光の当たる場所や屋外
 - ・冷暖房器による冷気や暖気が直接当たる場所
 - ・過度の水蒸気や油蒸気のかかりやすい場所
 - ・高温、多湿、低温、乾燥した場所
 - ・ほこり、煙、塩分、硫黄分、腐食性物質などの多い場所
 - ・換気の悪い場所
 - ・振動や衝撃のある場所
- ・ご使用になられる環境により、サビが発生する場合がありますので注意してください。

仕様

品名	品番コード	TAISコード	重量
かまっ手01	627-200	01235-000263	約12.8kg

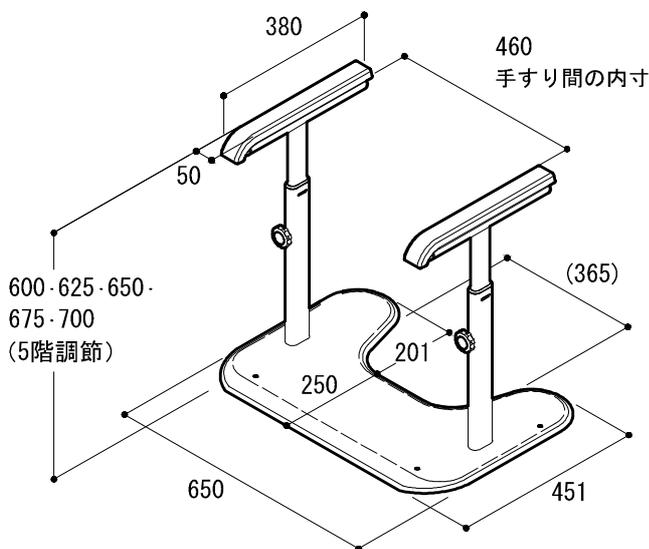
※最大使用者体重 100kg
【単位:mm】



部材の名称	入数
肘掛け	2本
楕円支柱	2本
ベースプレート U字	1台
保護マット U字	1枚
座付きアジャスター	4個
付属品	
高さ調節つまみ	2本
支柱固定用ねじ(六角穴付きボタンボルトM6×10mm)	6本
六角レンチ 対辺4mm	1本

品名	品番コード	TAISコード	重量
かまっ手01-s	627-201	01235-000264	約13.2kg

※最大使用者体重 100kg
【単位:mm】

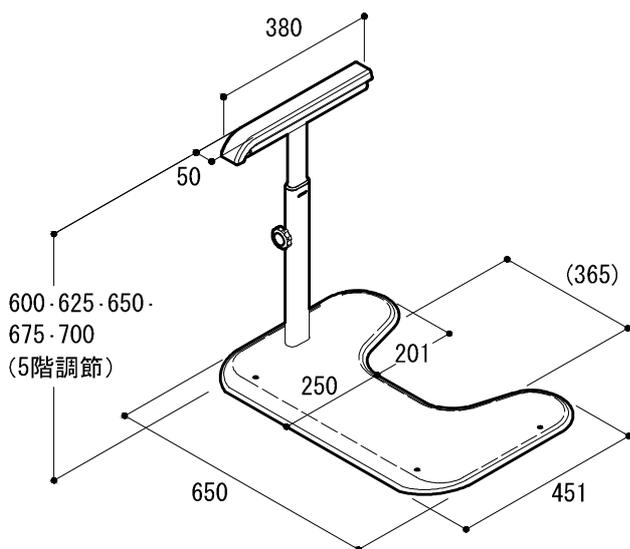


部材の名称	入数
肘掛け	2本
楕円支柱	2本
ベースプレート U字	1台
保護マットs U字	1枚
座付きアジャスター	4個
付属品	
高さ調節つまみ	2本
支柱固定用ねじ(六角穴付きボタンボルトM6×10mm)	6本
六角レンチ 対辺4mm	1本
保護マット栓用シール	3枚

仕様

品名	品番コード	TAISコード	重量
かまっ手02	627-210	01235-000273	約10.9kg

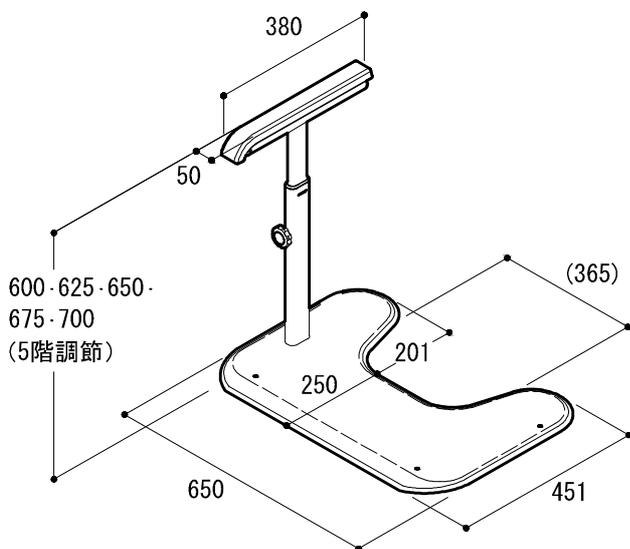
※最大使用者体重 100kg
【単位:mm】



部材の名称	入数
肘掛け	1本
楕円支柱	1本
ベースプレート U字	1台
保護マット U字	1枚
座付きアジャスター	4個
付 属 品	
高さ調節つまみ	1本
支柱固定用ねじ(六角穴付きボタンボルトM6×10mm)	3本
六角レンチ 対辺4mm	1本

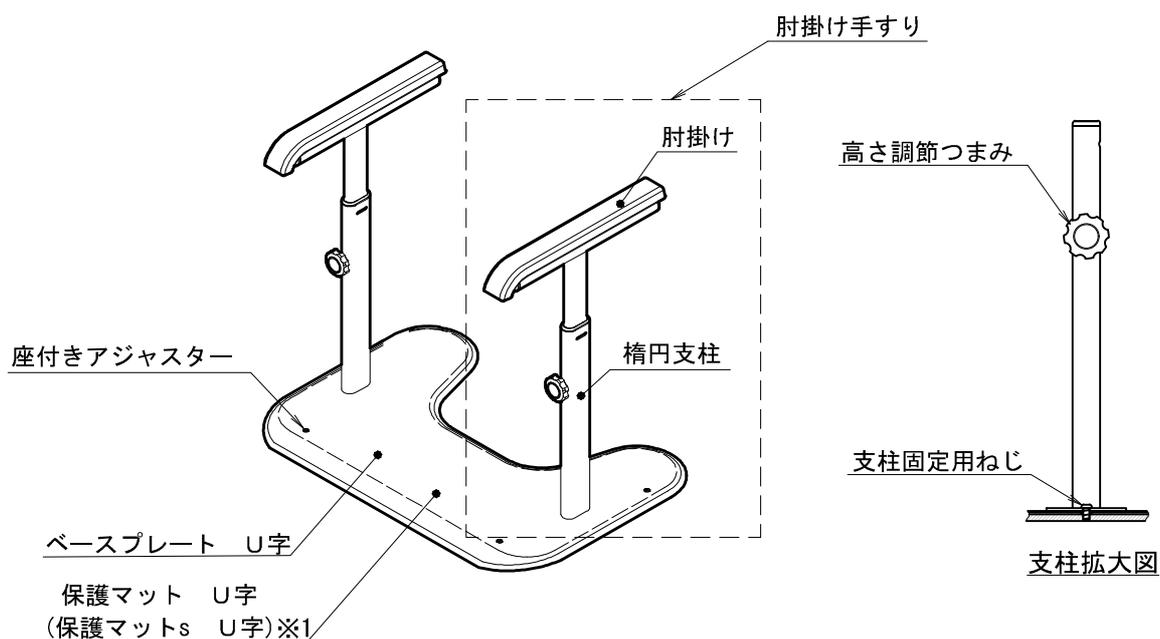
品名	品番コード	TAISコード	重量
かまっ手02-s	627-211	01235-000274	約11.3kg

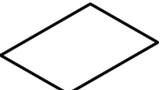
※最大使用者体重 100kg
【単位:mm】



部材の名称	入数
肘掛け	1本
楕円支柱	1本
ベースプレート U字	1台
保護マットs U字	1枚
座付きアジャスター	4個
付 属 品	
高さ調節つまみ	1本
支柱固定用ねじ(六角穴付きボタンボルトM6×10mm)	3本
六角レンチ 対辺4mm	1本
保護マット栓用シール	3枚

各部のなまえ・材質



付 属 品		
		
高さ調節つまみ	支柱固定用 ねじ	六角レンチ 対辺4mm
		
保護マット栓用シール※2		

※1

かまっ手 の場合は保護マット U字を使用

かまっ手-s の場合は保護マットs U字を使用

※2

かまっ手-sの場合のみ付属します。

部 材 の 名 称	材 質
肘掛け	肘掛け部：PVC その他：ステンレス
ベースプレート U字	ステンレス ふち：PVC
保護マット U字 ※1	表：ポリエステル 裏：アクリル樹脂
保護マットs U字 ※1	PVC
楕円支柱	ステンレス キャップ部：PP
座付きアジャスター	本体：ステンレス 底部：EPDM
付 属 品	材 質
高さ調節つまみ	本体：ABS キャップ：PC ネジ部：ステンレス
支柱固定用ねじ (六角穴付きボタネボルト M6x10mm)	ステンレス
六角レンチ 対辺4mm	スチール
保護マット栓用シール ※2	アルミ箔+粘着テープ

組立手順

組立上のご注意

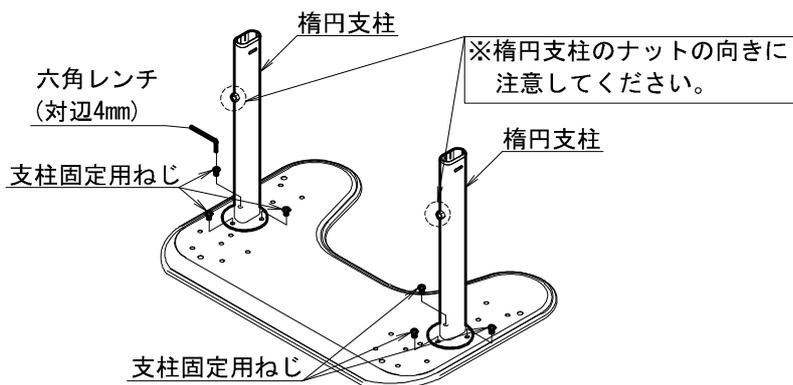


- ・組み立て、高さ調節は納入業者の方に行っていただくようお願いします。
- ・ねじはねじ穴に対してまっすぐになるように入れてください。
- ・六角レンチは六角穴に対してまっすぐ差し込んでください。
- ・六角レンチを回す時は、力が強すぎるとねじ頭が破損するおそれがあります。

1. ベースプレート U字と楕円支柱の取り付け

支柱取付位置を確認し、ベースプレート表側より支柱固定用ねじを六角レンチ(対辺4mm)で確実に締め付けてください。(楕円支柱1本につき3ヶ所)

※取付位置は、下記の【支柱取付位置】をご参照ください。

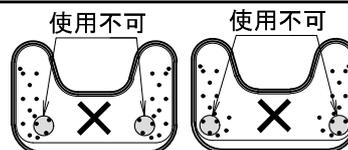


【支柱取付位置】

パターン 1	<p>・標準の位置</p>	
パターン 2	<p>・後ろに移動 (10cm)</p>	
パターン 3	<p>・右側と左側で前後の設定位置を変える。 (壁に取り付けているペーパーホルダーや温水洗浄便座の操作パネルなどと干渉しないようにできます。)</p>	

⚠ 注意

右図の位置には支柱を絶対に取り付けないようにしてください。使用時に製品が不安定になり、転倒の原因となります。



パターン3について

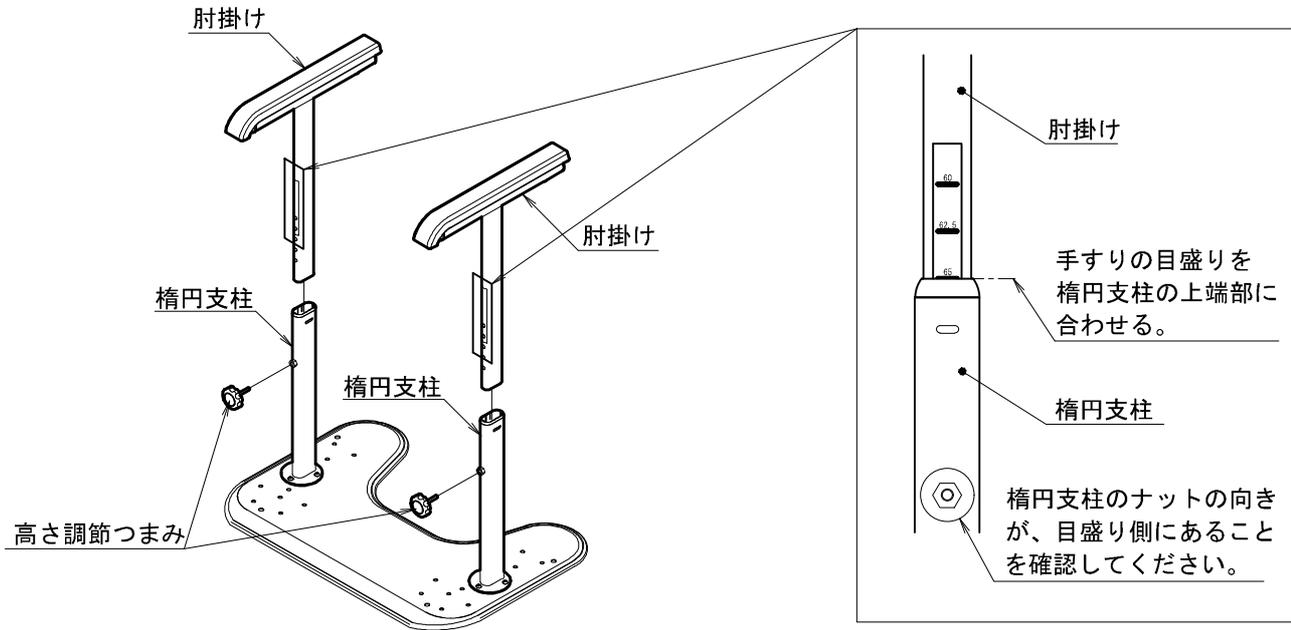
肘掛け手すりの右側と左側で前後の設置位置や高さを変更して使用する場合は、利用者が安全に使用できる状態であるか必ず確認してください。

組立手順

2. 手すりの高さ調節、取り付け

肘掛けの高さは、60cm, 62.5cm, 65cm, 67.5cm, 70cm(2.5cm間隔)で5段階の調節が可能です。

肘掛けの高さを決め、楕円支柱の上端部を肘掛けの目盛り(高さ表示シール)に合わせます。
高さ調節つまみを取り付けて、肘掛けと楕円支柱を固定してください。

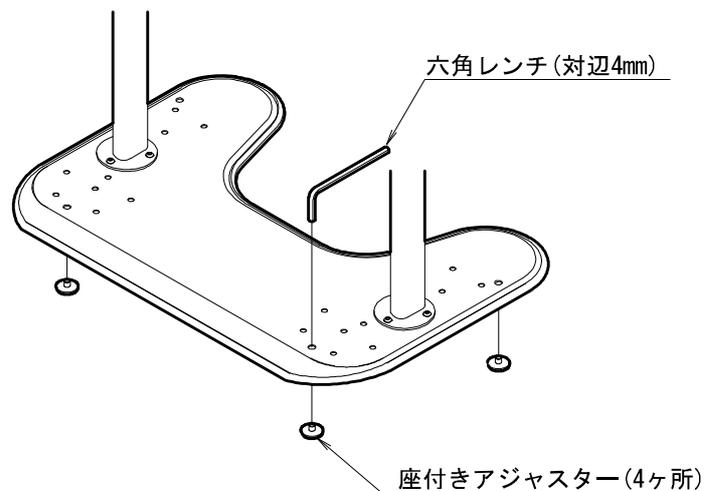


⚠ 注意

組立後、肘掛けや楕円支柱にガタつき、各部ねじの緩みがないことを必ず確認してください。

3. ベースプレート U字のガタつき修正

設置場所が不安定な場合、座付きアジャスター(4ヶ所)を六角レンチ(対辺4mm)で回してガタつきを調整してください。



⚠ 注意

ベースプレート U字にガタつきがないことを確認してください。
転倒の原因となるおそれがあります。

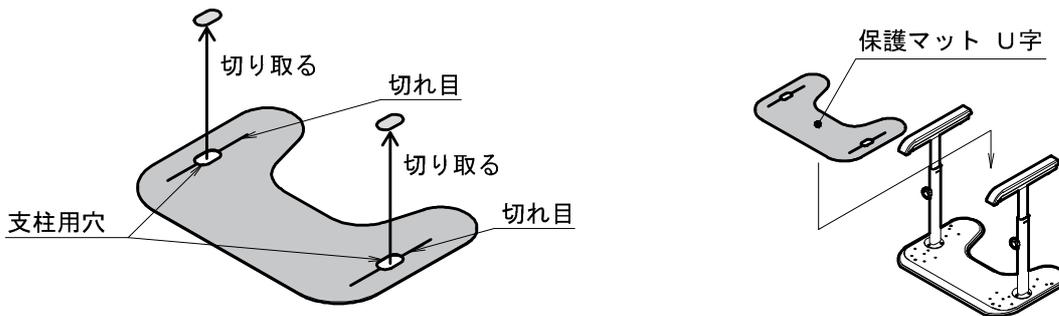
組立手順

4. 保護マット U字の取り付け

【かまっ手 保護マット U字の場合】

保護マット U字のミシン目に従って支柱用穴を切り取り、手すり用の切れ目を入れます。
マット裏側の剥離フィルムをはがし、上からかぶせるように取り付けます。

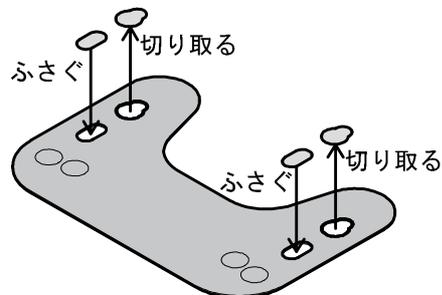
※取り付ける前にベースプレートの油分、汚れ、水気を良く拭き、十分に乾いてからご使用ください。
切り取った部分は取付パターンを変更する際、補修部品として使用できますので保管しておいてください。
切れ目を入れるミシン目は、手すりの取付けパターンによって異なります。
下記の【ミシン目切断位置】をご参照ください。



【ミシン目切断位置】

パターン 1		<ul style="list-style-type: none"> ・標準の位置 かまっ手01の場合 右図の黒丸2カ所と太線を切り取ってください。 かまっ手02の場合 右図のひじ掛けを取り付けている側の黒丸1カ所と太線を切り取ってください。 	
パターン 2		<ul style="list-style-type: none"> ・後ろに移動 (10cm) かまっ手01の場合 右図の黒丸2カ所と太線を切り取ってください。 かまっ手02の場合 右図のひじ掛けを取り付けている側の黒丸1カ所と太線を切り取ってください。 	
パターン 3		<ul style="list-style-type: none"> ・右側と左側で前後の設定位置を変える。 右図の黒丸2カ所と太線を切り取ってください。 	

※取付パターンを変更する場合は、上記で切り取って保管している部分、もしくは新たに切り取った部分を保護マット栓として、すでに空いている穴をふさいでください。



⚠ 注意

長期間貼ったままで放置しておくと、ベースプレートからはがしにくくなる場合があります。
定期的に取り外して洗濯することをおすすめします。
吸着力が強い時は、ゆっくりとマットを外してください。
万一吸着部が、ベースプレートに付着したときは、ぬるま湯に浸したぞうきんで拭きとってください。

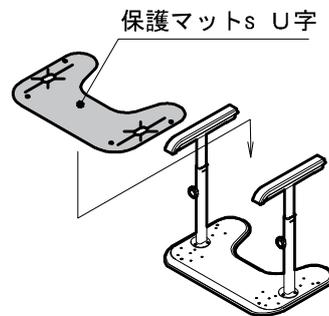
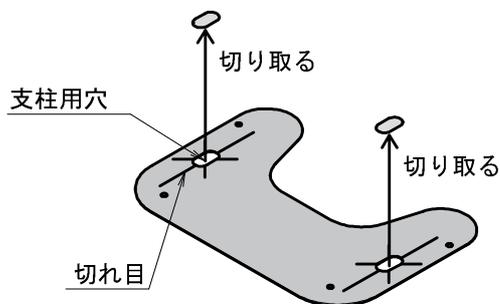
※保護マットのお手入れ方法はP.11 お手入れ方法 をご覧ください。

組立手順

【かまっ手-s 保護マットs U字の場合】

保護マットs U字のミシン目に従って支柱用穴を切り取り、手すり用の切れ目を入れます。
上からかぶせるようにして手すりに通し、裏側の両面テープを利用してベースプレートに貼り付けてください。

※取り付ける前にベースプレートの油分、汚れ、水気を良く拭き、十分に乾いてからご使用ください。
切り取った部分は取付パターンを変更する際、補修部品として使用できますので保管しておいてください。
切れ目を入れるミシン目は、手すりの取付けパターンによって異なります。
下記の【ミシン目切断位置】をご参照ください。



【ミシン目切断位置】

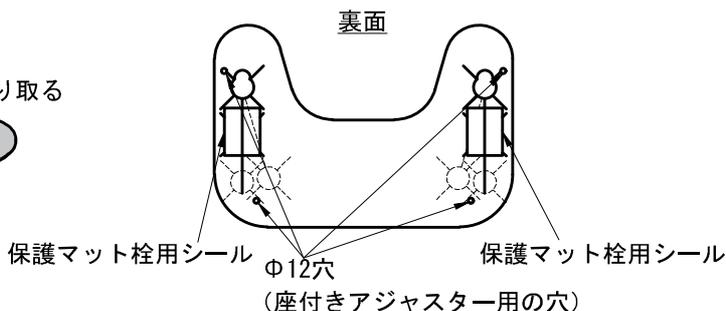
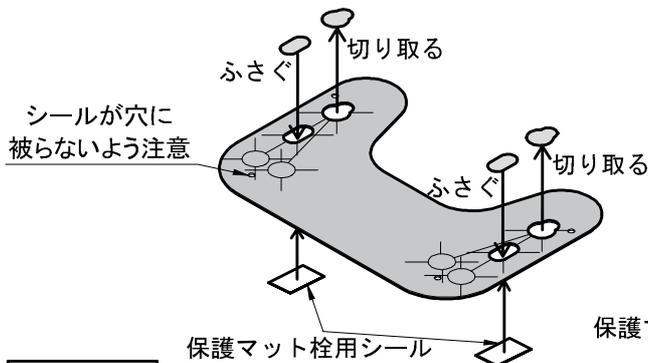
パターン 1		<ul style="list-style-type: none"> ・標準の位置 かまっ手01の場合 右図の黒丸2カ所と太線を切り取ってください。 かまっ手02の場合 右図のひじ掛けを取り付けている側の黒丸1カ所と太線を切り取ってください。 	
パターン 2		<ul style="list-style-type: none"> ・後ろに移動 (10cm) かまっ手01の場合 右図の黒丸2カ所と太線を切り取ってください。 かまっ手02の場合 右図のひじ掛けを取り付けている側の黒丸1カ所と太線を切り取ってください。 	
パターン 3		<ul style="list-style-type: none"> ・右側と左側で前後の設定位置を変える。 右図の黒丸2カ所と太線を切り取ってください。 	

※取付パターンを変更する場合は、上記で切り取って保管している部分、もしくは新たに切り取った部分をマット栓として、すでに空いている穴をふさいでください。

マット栓は保護マット栓用シールでマット裏側から貼り付けてください。

切れ目の場合も同様に、保護マット裏面から切れ目の位置に貼り付け、切れ目をふさいでください。

保護マット栓用シールが四隅のφ12mmの穴に被らないよう注意してください。



⚠️ 注意

汚水が付着した場合、すみやかに拭き取り中性洗剤を使用して汚れを除去した後、水で洗い流してください。

※保護マットのお手入れ方法はP.11 お手入れ方法 をご覧ください。

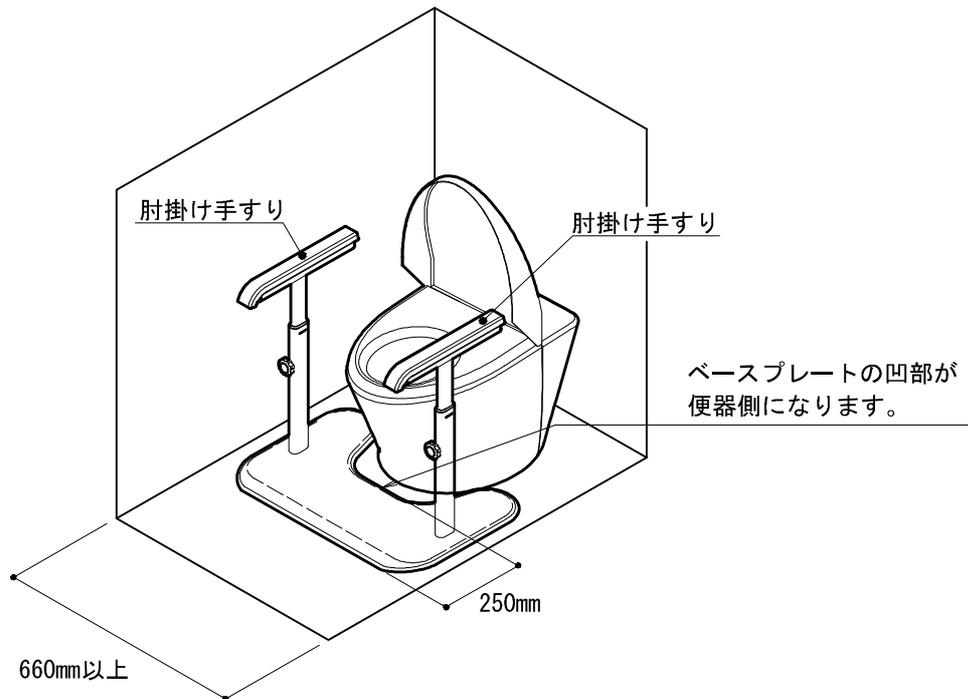
ご使用方法

本製品は以下のような場面でご使用ください。

～洋式トイレでのご使用～

洋式トイレでの立ち座り、立位保持、便座への移乗を補助します。

肘掛け手すりは主にプッシュアップして立ち上がり動作の補助、肘掛けとしての座位保持で使用することができます。



⚠ 注意

手すりを使用するときは、ベースプレートに足を置き、使用者の体重がベースプレートへ作用するようにして使用してください。

お手入れ方法

■日常のお手入れ

【手すり、ベースプレート、支柱】

水またはぬるま湯に浸した布をよく絞ってお手入れしてください。

汚れがある場合は、薄めた中性洗剤を含ませた布で拭き取ったあと、水拭きし、最後に乾拭きしてください。

⚠ 注意

下記のもの、お手入れに使用しないでください。

- ・酸性洗剤、塩素系洗剤、アルカリ性洗剤
- ・シンナー、油類などの有機溶剤
- ・クレンザー、磨き粉など、粗い粒子を含んだ洗剤
- ・研磨剤入りのスポンジ、たわし、ブラシ

【保護マット】

吸着力が強くマットが剥がしにくい場合は、ゆっくりと剥がしてください。

長期間貼ったままで放置しておくと、ベースプレートに吸着材が付着することがあります。

表面の汚れは、状況に応じて掃除機もしくは水を含ませた柔らかい布で拭きとってください。

汚れがひどい場合は、中性洗剤の入ったぬるま湯を含ませた布でふき取り、乾燥させてご使用ください。

洗濯槽での洗濯もできますが、柔軟剤は使用しないでください。

洗濯後は日陰干しで自然乾燥させてからご使用ください。

繰り返し使用し、清掃しても吸着力が回復しない場合は、交換をおすすめします。

⚠ 注意

下記のもの、【保護マット】のお手入れに使用しないでください。

- ・柔軟剤
- ・乾燥機

ドライクリーニングは使用しないでください。

【保護マットs】

掃除機、水またはぬるま湯に浸した布をよく絞ってお手入れしてください。

汚れは薄めた中性洗剤を使用し、デッキブラシなどで汚れを取り除いてください。

洗浄後は水で十分に洗剤を流し、乾燥させてください。

中性洗剤で落ちない汚れはアルカリ性洗剤を使用してください。

保護マットsを取り外して洗浄する場合は、両面テープを取り外してから洗浄してください。

一度使用した両面テープは再利用できません。新しい両面テープ（別売）を使用してください。

⚠ 注意

洗浄中は床面が滑りやすくなりますので、転倒しないように十分にご注意ください。

下記のもの、【保護マットs】のお手入れに使用しないでください。

- ・酸性洗剤、塩素系洗剤
- ・シンナー、油類などの有機溶剤
- ・クレンザー、磨き粉など、粗い粒子を含んだ洗剤

お手入れ方法

■消毒方法

消毒は納入業者、または消毒施設のある業者に依頼してください。
アルコール清拭消毒、逆性石鹼清拭消毒などを推奨します。

⚠ 注意

下記のもの、消毒に使用しないでください。
オゾンガス、ホルムアルデヒドガス、オートクレーブ(高圧蒸気滅菌器)

■点検

定期的に点検を行い、ガタつき、ねじのゆるみ、締め忘れや破損、保護マットのめくれ、その他異常がないか確認してください。

⚠ 注意

異常があった場合は、直ちに使用を中止し、施工業者又は納入業者へ
ご相談ください。

■保管方法

直射日光の当たらない、乾燥した常温の室内で保管してください。

⚠ 注意

高温多湿の場所で保管しますと、変形やジョイント部が外れる原因となります。

保証書

この製品の保証期間は、お買い上げの日より1年間です。
お客様が取扱説明書等の注意書きに従った使用状態で、保証期間内に破損や故障をした場合に本保証書記載内容により無料修理いたします。

- 下記に該当する場合は、保証期間内でも有料修理になります。
 - 1) 使用上の誤りや不注意、改造、修理などによる故障又は損傷。
(本来の用途以外で使用了した場合、耐質量を超えた使用や設置ミス等の誤使用)
 - 2) 弊社が示す説明書に基づいた組立て、施工、維持管理を行わなかった場合の故障または損傷。
 - 3) 時間の経過や部品の消耗などによる不具合。
 - 4) 火災、地震、落雷、風水害、塩害、ガス害、異常電圧など天災地変による故障または損傷。
 - 5) お買い上げ後の移動や落下などによる故障または損傷。
 - 6) その他、製造者の責任でない原因や製造者以外の故意・過失によると判断される故障または損傷。
 - 7) 本保証書のご提示がない場合。
 - 8) 本保証書のお買い上げ日、販売店の記入がない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
2. 本保証書は再発行いたしませんので大切に保管して下さい。
3. 本保証書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.

〈個人情報の取扱いについて〉

- 1) 保証書にご記入いただいた住所・氏名などの個人情報は、保証期間内のサービス活動やその後の安全点検活動のために利用いたします。
本書にてお預かりするお客様の個人情報をお客様の同意を得ることなく、第三者に提供または開示いたしません。
- 2) 修理のために、当社から修理委託している保守会社などに必要なお客様の個人情報を委託する場合、当社と同等の水準でお客様の個人情報を取り扱うように管理いたします。

お買い上げ日	年 月 日	お客様
保証期間	1年間	ご住所 〒
品名		
販売店		ご芳名 TEL

上表に記入のない場合は有効となりますので、必ず記入の有無をご確認下さい。もし記入のない場合はお買い上げの販売店にお申し出ください。

修理・取扱などのご相談は、まずお買い上げの販売店にお申し付けください。

※商品の改良のため、仕様や外観、価格は予告なく変更する場合があります。

069-5001B



本社工場

〒769-2402 香川県さぬき市津田町鶴羽1118-15
TEL (0879) 42-1111(代) FAX (0879) 42-1112

<https://www.sk-shikoku.co.jp>